

共創型M&AのMOON-X株式会社 社外取締役、社外監査役2名を迎え新経営体制を発足

コーポレートガバナンス体制を強化し、さらなる企業価値向上とミッションの実現を目指す

「ブランドと人の発射台」をミッションにかかげ、「共創型M&A¹」を推進するMOON-X株式会社(CEO: 長谷川 晋、本社: 東京都港区、以下: MOON-X)は、2023年6月に社外監査役(常勤)として鈴木英予氏、11月に社外取締役として村島健介氏、社外監査役(非常勤)として伊藤亜紀氏を迎え入れました。これにより監査役会設置会社へ移行したことをご報告いたします。

今回の新体制の発足により、これまで以上にコーポレートガバナンス体制を強化し、経営の意思決定の質とスピードを高め、企業価値の向上とミッションの実現を目指してまいります。

社外監査役(常勤) 鈴木 英予



<プロフィール>

大学の文学部・哲学科を卒業した後、公認会計士の資格を取得。1997年に監査法人伊東会計事務所に入所し、上場企業の証券取引法監査・商法特例法監査に従事する。その後、海外生活を経て日本に帰国後、中小監査法人で主として金融商品取引法監査・会社法監査に携わる。16年間の監査において、製造業、金融業、小売業、建設業など幅広い業種を経験。その他、翻訳業やコンサルティング業にも従事し、IPO準備会社の常勤監査役としての経験も有する。

<コメント>

2023年11月1日付で、MOON-X株式会社が監査役会設置会社へ移行いたしました。「上場企業としてあるべきガバナンス体制」の強化に向けて、監査役3名体制で臨んでいきます。当社は今年で創業5年目となり、新たなFamily memberも加わりながら、更なる成長フェーズを迎えております。今後益々増加していくことが予想されるステークホルダーの皆様のご期待に添えるよう、監査役一丸となって貢献していきたいと思っております。

社外取締役 村島 健介



<プロフィール>

三菱商事において国内外の新規事業開発・投資業務に従事した後、2007年よりモルガン・スタンレーの東京及びメンローパークオフィスにおいて、上場・非上場企業の資金調達、IPO、M&A・戦略投資アドバイザーを中心とする投資銀行業務に従事。様々なIT企業のIPOやM&Aを手掛け、Global Internet Banking/Global Software Banking Groupの日本統括責任者を務めた。2020年9月にテクノロジー領域の成長企業に特化した投資ファンド、Minerva Growth Partnersを創業。

<コメント>

長谷川さんとは同世代で、お互い前職で米国グローバル企業の日本フランチャイズ作りに奔走していた立場でスタートアップのメンタリング活動をご一緒し、2019年のMOON-X創業からは財務・投資領域を中心とするアドバイザーとしてお手伝いさせていただいているご縁です。

MOON-Xの「ブランドと人の発射台」としてジャパン・クオリティを世界に発信していくミッションに強く共感し、今後は社外取締役として、当社独自の共創型M&Aと買収後のプレイブックも活用した持続的な成

¹ 共創型M&A...どちらかがもう一方に吸収されるのではなく、お互いの強みを持ち寄り、ONE Teamとなってブランドの更なる飛躍と継続的な成長を目指す、MOON-Xが提唱するM&Aのアプローチ。

長の追求、そして資本市場に続く旅路をご一緒できることに心底ワクワクし、大変光栄に思います。Go MOON-X!!

社外監査役(非常勤) 伊藤 亜紀



<プロフィール>

1996年、日本放送協会(NHK)に報道記者として入局。その後司法試験を志し、2002年10月に弁護士登録。大手法律事務所を経て2004年から弁護士法人片岡総合法律事務所にて金融法務を中心に幅広く企業法務に従事。特に決済金融分野を専門とし、多くの電子決済、ECプラットフォーム事業の立ち上げや運営に携わるほか、金融関連企業の外部監査やリスク管理対応も行っている。

<コメント>

MOON-Xが更に大きく飛躍しようという今、社外監査役に選任いただきましたこと、光栄に思う一方で、大変身の引き締まる思いでございます。

就任にあたり、共創型M&A事業への現経営陣の取組みと理念に接し、このチームの新たな挑戦を支えていきたいと考えました。

これから、組織の成長によって、コンプライアンスへの要求が変化し、リスク管理も複雑さを増すかもしれません。金融機関を中心に多くの企業のコンプライアンス実務を支援した経験を活かし、監査役としての役割を果たしてまいります。

MOON-X株式会社とは

MOON-Xは、ブランド事業とコンサルティング事業で「ブランドと人の発射台」を目指しています。現在、MOON-X独自のM&Aアプローチである共創型M&Aでグループジョインしたブランドは、バッグ&アクセサリーカテゴリーの「NEESE」「Roffal」「GLEVIO」、ベビー&マタニティブランドの「kerätä(ケラッタ)」、レスト&リラックスブランドの「ヒツジのいらない枕」、ペットケアブランドの「猫壺」と多岐に渡ります。共創型M&Aとは、大が小を飲み込むM&Aではなく、お互いの強みを持ち寄り、ONE Teamとなってブランドの更なる飛躍と継続的な成長を目指す、MOON-Xが提唱するM&Aのアプローチです。統合後にkerätäは「Amazon.co.jp 販売事業者アワード2022」を受賞し、ヒツジのいらないシリーズはMakuakeにて、2週間という短い期間で3000万円の応援購入を記録しています。



Baby & Maternity



Rest & Relax



Pet Care



Bag & Accessory

MOON-X株式会社 会社概要

社名: MOON-X株式会社(ムーンエックス)

所在地: 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル 13F

グループ会社所在地: <ケラッタ> 長野県塩尻市、<太陽> 目黒区青葉台、<猫壺> 新宿区西新宿、<MOON-X 上海> 中国上海市

設立: 2019年8月

代表者: 代表取締役CEO 長谷川 晋

事業内容: ブランドの共創型M&A、ブランド事業、コンサルティング等

URL: <https://www.moon-x.com/company/>

「リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先」
MOON-X株式会社 広報 E-MAIL: press@moon-x.com